

西洋の丁稚

三遊亭円朝

青空文庫

エー若春わかはるの事で、却かへつて可笑をかみの落話おとしばなしの方が宜はういと心得こころえまして一席せき伺かぎひますが、
 私わたくしは誠に開化かいくわの事に疎うとく、旧弊きゅうへいの事ばかり演やつて居をりますと、或ある学が校がっこうの教員けういん
 さんがお出いでで、お前はまへどうも不開化ふかいくわの事ばかり云いつて居あるが、どうか然さうなく開化かいくわ
 の話をしたら宜よからう、西洋せいようの話をした事があるかと仰おつしやいました、左様さやうでございませ
 ン、
 マア続つづいた事は西洋せいようのお話もいたしましたが、まだ落話おとしばなしはいたしませんと申まうしたら、
 落話おとしばなしで極面ごくおもしろ白い事があるから一席せき教せへて上げようといふので、教をはり立たてのお話はなしで
 ございませ、拙まつい処ところは幾重いくへにもお詫わびをいたして弁べんじます。
 西洋あちらの子供いたつは至いたつて利口りこうだといふお話で。或ある著述ちよじゆつをなさるお方かたがございませ。是これは
 やはり日本こちらでも同じ事ことで、著作ちよさくでもなさる方かたは誠に世せ事に疎うといもので、何所どこか氣きの附つか
 ん所ところがあります、学問がくもんにもぬけてゐても何なにかに疎うといところがあるもので、伊太利いたりーの著ちよさ
 作家さかで至いたつて流りう行かうの人があつて、其そこ処ところへ書林ほんやから、本ほんを誂あつらへまするに、今度こんどは何なに／＼
 々の作さくをねがひますと頼たのみに行ゆきまする時に、小僧こぞうが遺物つかひものを持つて行くんです。処ところ
 が西洋あちらでは遺物つかひものを持つて行いつた者に、使賃つかひちんといつて名なを附つける訳わけではないが、弗ど
 の二ツ位ぐらゐは呉くれるさうでございませ。然しかるに其その作さく者しや先せん生せい、物ものに氣きの附つかん先生せんせいでございませ。

ざいまして、茫然として居りますから使賃をやらなさい。書林の小僧が怒つて、あんな吝嗇な奴はありやアしない、己が行く度に使賃を呉れた事がない、自分の家ならばもう行きやしないと思つても、奉公の身の上だから仕方がなく、マア使にも行かなければならない。其次行つた時に、腹が立ちましたからギーツと表を開けて、廊下をバタ／＼駈出して、突然書齋の開き戸をガチリバタリと開けて先生の傍まで行きまして、先生は驚いて先「誰だえ。小「へえ今日は。先「何だ、人が書物をして居る所へどうもバタ／＼開けちやア困るぢやアないか。小「へえ、宅の主人が先生へ是を上げて呉れると申ましたから持つて参りました。先「ウム、マア夫は宜いがね、どうもお前何ぼ使だつて、余り無作法過るぢやアないか、能く物を弁へて見なさい、マア私の家だから宜いが、外へ行つて然んな事をすると笑はれるよ、さア使の仕様を僕が教へて上るからマア君椅子に腰を掛け給へ、君が僕だよ、僕が君になつて、使に來た小僧さんの声色を使ふから大人しく其処で待つてお出で、僕のつもりでお出でよ。小「へえ、宜しうございませう。先「エー御免下さい、お頼み申します。ト斯う静に開戸を開けなければ往かない。小「へえー。先「エーお頼み申します。小僧は、ツト椅子を離れて小「ドーレ。先「中々旨いな、旨くやるねえ。小「何方からお出でだ。先「中々うまいね……エー私は書

林んやから使つかひに参まゐりましたが、先生せんせいにこれは誠まことに少せう々くでございませうが差さ上あげて呉くれろと、主人しゅじんに斯か様うまう申まうされまして、使つかひに罷まかり出いでました。小こ「アー大おほきに御ご苦く勞らう、折せ角かくの思おほ召しめしだから受じゆ納なふいたします。先なかな「中なか々な旨あまいねえ……是これで帰かへりましても宜よろしうございませうか。小こ「マアく一寸ちよつと待まつてお出いで、ポケツトへ手てを入れて空からツポウではありますけれども、紙たを畳たんで、小こ「これはお使つかひ賃ちんだよ、是これからお忘れわすれでないよ。これで先生せんせいも使つかひ賃ちんをやる事ことを覚おぼえ、又また小僧こぞうさんも行ぎやう儀ぎが直なつたといふお話わで、誠まことに西洋あちらの小僧こぞうさんは狡かうく猾わつで怜り悧こうの処ところがありますが、日本こちらの小僧こぞうさんは極ごく穩をん当たうなもので。

青空文庫情報

底本：「明治の文学 第3巻 三遊亭円朝」筑摩書房

2001（平成13）年8月25日初版第1刷発行

底本の親本：「定本 円朝全集 巻の13」世界文庫

1964（昭和39）年6月発行

入力：門田裕志

校正：noriko saito

2009年6月19日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

西洋の丁稚

三遊亭円朝

2020年 7月18日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>